

遠野市監査委員告示第7号  
令和元年12月3日

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子  
遠野市監査委員 佐々木 資光

# 令和元年度定期監査結果報告書（前期）

## 1 監査の期日及び対象

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく標記の監査について、下表のとおり令和元年 10 月 16 日から 10 月 28 日までにおける延べ 6 日間、26 課等を対象に実施した。

期 日	対 象 課 等
10 月 16 日	総務課、防災危機管理課、市民課、政策担当、財政担当、税務課、I C T 担当
10 月 18 日	福祉課、健康長寿課、三セク・まち活推進室、農業委員会事務局、畜産園芸課
10 月 21 日	商工労働課、観光交流課、消防総務課、遠野消防署、遠野消防署宮守出張所
10 月 23 日	会計課、上下水道課、農林課、議会事務局
10 月 25 日	六次産業室、まちづくり推進課、環境課
10 月 28 日	建設課、医療連携室

## 2 監査の内容

令和元年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理。

## 3 監査の手順

(1) 事前に監査対象項目に係る諸帳簿等の提出を求め、その内容について照合確認するとともに関係職員から説明を聴取して実施した。

(2) 所管事務の執行状況

対象課等が所管する事務事業から予算規模や過去の監査実施状況等に基づき抽出した 34 の事務事業について、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令等に基づき適正に行われているかを主眼とし、経済性、効率性及び有効性の視点に留意し、合理的かつ効率的に行われているかについて監査した。

(3) すべての対象課等について、共通事項として次の 5 項目を監査した。

ア 各課等で該当する分担金、負担金、使用料、手数料及び諸収入

イ 現金等の保管状況

ウ 郵便切手類の保管及び受払

エ 物品の管理及び出納

オ 車両の運行管理

## 4 監査の結果

契約事務について、未だ契約方式に係る根拠条文の記載誤りや様式・内容の不統一が散見された。これは、文書フォーマットはあるものの安易に、以前に作成・使用した同種の契約事務に係るデータを転用・作成していることが原因とみられたことから、最新の文書フォーマットの共有徹底を図らねばならない。

また、事務事業の執行において規範となる要綱及び契約書様式についても、字句誤り等が延べ 8 事業あったことから、全庁的に再点検を実施して適正を確保されたい。

さらに、補助事業の中では、実効性を優先して補助金交付要綱に定める申請及び実績報告に係る事業者の事務手続が形骸化している事案があったことから、原則に則った事務処理を進められたい。

その他、事務処理上の書類の不備及び軽微な事項については、その都度関係職員に対して口頭指導し、改善を要請したので記述を省略する。

監査対象及び共通事項の監査の結果については、次のとおりである。

## 監 査 結 果

### 【所管事務の執行状況及び意見】

#### 1 総務課

##### ○総務一般事務費（行政事務改善基礎調査業務委託について）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

人口減少に比例して職員定数が減少する将来を見据えて、市民への行政サービス水準の維持、定型的な行政事務に携わる人材確保と地域雇用の安定、適正な人員配置による職員の働き方改革等を図るために検討が進められている行政事務の外部委託に当たっての基礎調査業務であると認識した。

この機会にすべての部門・部署の各業務フローが明瞭となり、日常における事務改善を進めやすい環境が整備されることも期待したい。

#### 2 防災危機管理課

##### ○遠野市業務継続計画の策定について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

大規模災害が発生した場合、地域防災計画に従って災害応急対策や災害復旧・復興対策を進めなければならないが、一方においては、非常時でも継続して行わなければならない通常業務があることから、遠野市業務継続計画（BCP）が作成されていた。

各部署・職員間では計画内容の共有・認識が図られ、災害発生時に優先的に実施すべき業務を的確に見分けて円滑に進める仕組みとなっており、住民の安心安全と利便性の双方を確保するための計画策定であると認識した。

#### 3 市民課

##### ○国民健康保険特別会計事業（市町村事務処理標準化システム利用に係る開発並びに移行データ作成業務委託について）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成 30 年度における国民健康保険制度の改正に伴い、市町村が担う事務の効率化、標準化及び広域化を推進するための市町村事務処理標準システム本格稼働（令和 2 年 10 月 1 日）に向けた事務処理システムの改修が行われているものだった。

他市町村との連携を図る上で必要性なシステム改修であり、月例情報交換会など着実に準備が進められていると認識した。

#### 4 政策担当

##### ○各種統計調査費について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

国からの依頼に基づく学校基本調査等の 6 種類の統計調査が、限られた人員と時間的制約の中で適正かつ迅速に行われていた。

調査結果から得られた基礎情報が、当市の産業振興等を図る施策立案の資料として有効活用していただきたい。

#### 5 財政担当

##### ○公会計整備に係る財務書類作成業務

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

総務大臣通知に基づき、財政状況についての透明性や行政マネジメント力の向上につながる地方公会計の整備促進のために貸借対照表等財務 4 表を作成する準備が進められていた。

職員での作成には、知識と時間が不足することが見込まれることから、外部の専門業者への委託が進められていた。

今後も継続的に作成するものであることから、他自治体と情報交換を密に行い足並みを揃えた取組となることを期待する。

##### ○庁舎維持管理費について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

効率的な事務運営を行うとともに年度替りの前後における事務負担の軽減を図る上で、長期継続契約を締結していることは妥当であった。

なお、施設・設備に発生した不具合の改善はもちろんのこと、先導的共生社会ホストタウンとして、予防的見地に立った維持管理活動も心掛けてほしい。

#### 6 税務課

##### ○市税等納付促進事業業務及び納税貯蓄組合育成強化事業について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市税等納付促進の手立ての一つとして、市内 113 の納税貯蓄組合へ業務委託して納期内納付と収納率向上が進められているものだった。

担当者から「一定の費用対効果を認める」との説明があったことから継続して事業を進められたいが、制度創設期とは大きく異なる社会環境を鑑み、現状の長所をベースにしながら本市が推進する「11 の小さな拠点による地域づくり」と関連付ける見直し・再構築の検討も必要と思われる。

## 7 ICT担当

### ○遠野市同報系デジタル防災行政無線整備工事について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

既存設備については、設置から 30 年以上が経過して老朽化しており、機器補修・部品交換をしようにも調達できない状況となっていることから、市民の安全安心の観点から必要性は十分であり、機器性能の向上により市民へ迅速かつ確実な情報伝達を図るために必要な整備工事と認められる。

## 8 福祉課

### ○障がい者福祉タクシー事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

障がい者の社会参加促進や通院のための移動手段の支援策として、タクシー料金の一部を助成する制度であった。

現行規定に照らして、事業は計画的かつ適正に展開されていた。

今後、利用者並びにタクシー等事業者を対象としたサンプル調査等の実施や助成金額の再検討が行われ、さらに事業効果の向上と内容の充実が図られることを期待する。

## 9 健康長寿課

### ○生活習慣病予防プログラム推進事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

各種がん検診や基本健康診査により、市民の健康管理意識の向上や健康増進に努めていることは周知されている。また、一次予防及び二次予防と同様に栄養面からの予防にも重点が置か

れ、食育センターと遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会の連携も強化されていると認識した。

今後も引き続き市民への生活習慣病予防の啓発と健康寿命の延伸に一層努められたい。

#### ○高齢者福祉推進事業費（在宅福祉事業分）（釜石・遠野地域成年後見センター運營業務委託料について）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

超高齢化社会の進展に伴い増加する認知症高齢者や知的・精神障がい者等の権利擁護を図るための対策事業として、利用者の身近にあって状況を把握できる社会福祉協議会が本事業を受託したことは評価できる。

今後、本格稼働する釜石・遠野地域成年後見センター並びに遠野市社会福祉協議会内に置かれる同サテライトの動向に注目したい。

### 10 農業委員会事務局

#### ○農業委員会一般事務費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

全国各地からの視察団が注目しているのは、女性農業委員・推進委員の活動内容と耕作放棄地解消対策のエゴマ栽培とのこと。日々地道に積み上げられている農業委員活動実績の情報発信は、さらなる交流を促し成果に結びつくものと思われた。

今後も農業委員の方々の活動により遠野の原風景 “永遠の日本のふるさと” を守り、次世代に継承されることを望む。

### 11 畜産園芸課

#### ○堆肥センター管理費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

耕畜連携循環型農業推進の拠点施設である堆肥センターの管理運営については、5つの土づくりセンターとの連携も含めて適切に行われ、堆肥づくりは順調に進められていると認めた。

#### ○アスト重点推進品目栽培支援事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

重点推進品目は、市場出荷で必要な数量確保の面から品目を絞った拡大を図っていることに加え、農家の高齢化対策面からの営農環境も考慮して選定されているとのこと。

今後も様々な角度から対象品目が絞り込まれ、栽培実績の拡大につながることを期待したい。

## 12 三セク・まち活推進室

### ○第3セクター改革に係る事業及び組織計画策定支援業務

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

遠野ふるさと公社の経営改革に向けては、あらゆる方向からの検討や努力がなされているが、より専門的なアドバイスを受けることは必要である。

今必要とされるのは抽象的な構想や枠組みではなく、市民に責任をもって実現を約束できる地域振興のビジネスモデルづくりだということを認識した。

今後の事業進展により、市民が納得できる結果が得られることを期待する。

## 13 商工労働課

### ○遠野でくらす&はたらく若者定着推進事業

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

若者の地元定住と市内企業等への就業促進を主目的に、企画・検討・映像作成・ネット上でのPR等、トータル的に本市での雇用情報を伝える手段の作成に係る業務を委託したもので、新卒者に対して視覚から地元市内への就職を訴求しようとするものであった。

本業務の趣旨・目的に沿う、地元就職を働きかけたい発注者である本市の要求水準を明確に示した委託契約だと認める。

今後、目指す成果が達成されることを期待する。

### ○ふるさとの賑わい創出事業費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

商店街街路灯等のLED化整備では、担当課において事業者へ申請書類の作成をきめ細かく指導する等、商店街の安全で安心できる環境整備と中心市街地活性化に必要な基礎環境整備の両面において実効性を優先した対応が取られていた。

商店街の明るさは、観光客や地域住民に安心感を与えてくれるものであることから、有意義な事業であると認める。

なお、本事業により商店街の活性化が図られるとともに、空き家対策の一助ともなることを期待する。

## 14 観光交流課

### ○地域間交流推進事業

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

友好都市との交流が大切であることは充分にうかがえたが、派遣団員の高齢化やマンネリ化等の問題を抱えていることも見られた。

今後は、より多くの市民へ参加呼びかけするよう努めるとともに、若者達が参加しやすい環境づくりが進むことを希望する。また、さらに地域間交流を積極的に進める上で、団員の世代間ギャップの緩やかな解消を図る方策の検討にも取組まれない。

## 15 消防総務課

### ○消防車両更新事業費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

消防力の整備指針に基づく消防車両等の更新について、電源立地地域対策交付金を有効に活用しながら計画的かつ適切に進められていた。

### ○防災対策事業費（非常用備蓄食料の運用について）

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

賞味期限に基づく日常管理及び仕様書に沿った購入等の事務処理手続については、適切に行われていた。

また、アレルギー対応食品や様々な食味のアルファ米を揃える等の多様な備えをしていることは評価できる。

## 16 遠野消防署

### ○救急救助費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

昨年度は1,312件と、増加傾向にある救急救助出動時の現場で使用する消耗品について、適切な管理・発注がなされていた。

一刻を争う状況下で使用するものであることから、救急隊員の処置がスムーズにできるよう使い慣れた同一製品を毎回購入していることは妥当である。

## 17 遠野消防署宮守出張所

### ○ガンタイプノズル式購入について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

狭い建物内へ進入しての消火活動時に有効な機能を有する軽量化が図られたガンタイプノズルを計画的に配備するための購入だった。

特定の消防用ホースに接続して使用することから製品指定されていたが、購入に係る事務手続は適切に処理されている。

## 18 会計課

### ○共通事項のみ

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

会計職員のサービスを所管する部署として、本定期監査で各課共通事項として監査している現金等の保管状況の結果については注視していることと思うが、他課等から預託されて会計課所管の金庫で保管することが慣例となっている通帳については、通帳所管元の課等に対して主導的立場で指導・確認等を行い、公金の適正管理のより一層の充実に努められたい。

## 19 上下水道課

### ○水道水質検査業務について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

指名競争入札によって契約金額が大きく低減する顕著な経済効果が現れたケースであった。

原水及び浄水ごとに13～51項目の水質検査を定期的を実施することにより、市民への安心安全な飲用水の提供が確保されていると認めた。

### ○水質分析業務について

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

下水道に係る浄化センター及び処理施設からの放流水等について、水質検査を年12～24回実施することで、「永遠の日本のふるさと遠野」の水環境保全に努めていると認めた。

## 20 農林課

### ○米産地戦略推進事業費

〔指摘事項〕

特になし

[意見・要望]

米産地遠野としての作付け推進、流通環境の整備・消費拡大のための交流推進等の事業が、長期的見地に立って計画的に進められていた。

関西の大手米穀卸売販売業者から需要がある「いわてっこ」について、花巻農業協同組合と連携して品質の向上と安定数量を供給する体制づくりを進めて、水稻生産農家の所得向上に資するよう取組んでいることは評価できる。

## 21 議会事務局

### ○議会一般事務費（予算等審査特別委員会会議録調製業務委託料）

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

記録作成に係る機械を用いた手法的な進歩への対応と、あくまでも忠実な会議録作成という本来目的を追求する作業が、バランスよく進められていた。

議会における会議録の重要性を認識し、限られた人員の中で適正に事務処理が進められていると認めた。

## 22 六次産業室

### ○ビールの里づくり（TKプロジェクト）事業費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

本事業は、本市の観光振興・産業振興の起爆剤となる事業の一つであり、ビール関連イベントが開催される時には、今までにない新たな動きが確実に起こっていることが見てとれた。

今後は、本市総合計画の推進におけるその位置づけと訴求対象を改めて明確にして周知を図ることで、さらに影響力が発揮されることを期待する。

また、減少傾向にあるホップ生産者の育成と、これに関わる若者の定着に向けた取組にも期待する。

## 23 まちづくり推進課

### ○都市緑地保全費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

本事業対象の広場・公園等の管理状況については、本市来訪者が抱く「遠野の第一印象」に大きな影響を与えることから、管理受託業者への指導や関係ボランティア団体等との緊密な連携・協力の下、良好な景観が維持され続けることを望む。

なお、委託契約の仕様書等では業務内容を明確に示すとともに、受託業者が実施した内容について具体的に報告を求めることにより、何よりも市民に愛される施設としての管理が徹底されることを望む。

#### ○生活再建住宅支援事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

東日本大震災被災住宅復興支援策として全額県費を財源に、住宅の新築、補修、改修等の経費について、申請者からの申請内容に応じて補助金が適正に交付されていた。

### 24 環境課

#### ○清養園一般管理費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

清養園の管理・運営に係る各種の契約事務については、正確に進められていると認めた。

なお、保養センターの運営では毎年度大きな赤字を生じていることから、ごみ焼却施設の余熱利用が可能であった施設建設当初とは異なる環境下での施設運営として再考すべきであり、そのためにまず現状の利用実態についての詳細なデータ収集並びに分析と、今後の方向性について最適解を導き出すためにすべての関係先・関連部署連携による検討が行われることを望む。

### 25 建設課

#### ○市道等管理費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市民の日常生活に深く関わる市道を適切に管理するための修繕工事や除草・除雪等業務について、担当部署が策定する計画を基本にしながらも市民の要望や道路パトロール等で把握された現況を参酌しながら適切に実施されていた。

契約事務については、事業・予算規模と地域経済への貢献のバランスを考え合わせながら業者選定していることは妥当と認めた。

#### ○橋りょう長寿命化整備事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

J R釜石線の上に跨ってかかる老朽化著しい橋りょうについて、東日本旅客鉄道と協定を交わし、来年2月までの予定で修繕工事が進められていた。

この他2件の修繕工事も順次実施予定であり、橋りょう長寿命化修繕計画によって市民の安心安全と日常生活の利便性の確保が図られていると認識した。

## 26 医療連携室

### ○自治体連携ヘルスケアプロジェクト事業費

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

健康寿命の延伸と医療費の削減・扶助費の増加抑制を主目的としたICT健康づくり事業のいわば第2ステージとして、本市を含む全国5市町が連携してのスケールメリットを生かした先導的事业であり、そのさらなる成果に期待したい。

なお、全国5市町連携での事業のため共通様式である事情を考慮しても、業務委託契約書の各条項については、あらかじめ本市財務規則等の関係規定と調整を講じることを望む。

#### 【共通事項】

#### 1 各課等で該当する分担金、負担金、使用料、手数料及び諸収入

特に問題点は見受けられなかった。

#### 2 現金等の保管状況（通帳）

今回監査対象の26課等において、本市に属するもの及び各種団体等のものを含めた令和元年9月30日現在における保管冊数は93冊であった。そのうち前年度監査以降の新規契約は2冊、他市からの引継は1冊、解約又は他市へ引継は11冊であった。

全通帳の合計預金残高は135,614,715円となっており、そのうち通帳残高が1,000千円を超えるものは19冊（会計課保管分を除くと16冊）であった。

なお、監査対象課等における通帳の保管概況については、下表のとおりである。

No	課名等	通帳冊数	預金残高(円)
1	総務課	2	1,838,131
2	防災危機管理課	0	-
3	市民課	1	230,678
4	政策担当	2	162,392
5	財政担当	1	70,000
6	税務課	2	310,859
7	ICT担当	1	0
8	福祉課	7	6,234,420
9	健康長寿課	1	0
10	三セク・まち活推進室	0	-
11	農業委員会事務局	3	328,657
12	畜産園芸課	6	2,319,031

13	商工労働課	5 (2)	70,904,415 (67,000,000)
14	観光交流課	15	18,958,818
15	消防総務課	5	110,356
16	遠野消防署	8	2,124,881
17	遠野消防署宮守出張所	0	-
18	会計課	5 (3)	16,725,018 (16,300,951)
19	上下水道課	0	-
20	農林課	12	11,092,153
21	議会事務局	3	112,294
22	六次産業室	2	1,067,862
23	まちづくり推進課	1	0
24	環境課	8	2,861,955
25	建設課	2	162,795
26	医療連携室	1	0
合計	総合計	93	135,614,715
	うち流動的預金	88	52,313,764
	うち非流動的預金	5	83,300,951

※括弧内の数字は、積立金、預託金等の非流動的預金に類するものである。

### 3 郵便切手類の保管及び受払

特に問題点は見受けられなかった。

### 4 物品の管理及び出納

物品の管理及び出納については、備品管理一覧表に基づき平成30年度及び令和元年9月末までに購入実績のあった19課等のうち、監査対象項目において備品の購入を確認した消防総務課及び遠野消防署宮守出張所を除く2課2品を選択して、購入手続き書類及び支出伝票書類を確認した。

その結果、特に問題点は見受けられなかった。

### 5 車両の運行管理

担当課等における運行管理については、特に問題点は見受けられなかった。